

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原料科名	原産国	含有区分	文献	症例	通正 使用 措置	感染症(PT)	出典	概要
												ウシ膿ぼう性 口内炎ウイルス 感染症	OIE Disease Information 19(49) 2006年12月7日	米国における水疱性口内炎—Follow-up report No.13: 今 回報告終了日—2006年12月4日、病因の同定—水疱性 口内炎ウイルスタイプNew Jersey、アウトブレイクの初回 確定日—2006年8月17日、アウトブレイクの開始日—2006 年8月13日、2006年11月20日—12月3日の報告期間に、 新たな水疱性口内炎陽性の施設は確認されていない。
												ウシ膿ぼう性 口内炎ウイルス 感染症	OIE Disease Information 19(52) 2006年12月28日	米国における水疱性口内炎—Follow-up report No.14(最 終報告): 今回報告終了日—2006年12月26日、病因の同 定—水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey、アウトブレ イクの初回確定日—2006年8月17日、アウトブレイクの開 始日—2006年8月13日、Wyoming州および他の州におい て水疱性口内炎陽性の家畜/アウトブレイクは現在確認さ れていない。Wyoming州における最後の水疱性口内炎陽 性の家畜は2006年12月19日に検疫から開放された。
												炭疽	ProMED- mail20070219.0625	2007年2月4日の週に、ウシ2頭が炭疽で死亡した。この2 頭は芽胞を含んだ飼料を食べて発症した。2006年夏には Saskatchewanにおいて家畜約800頭が死亡し、これまで で最悪の炭疽のアウトブレイクの記録であった。これらは 放牧中に土中の炭疽芽胞を食べた後に死亡した。炭疽芽 胞は何年も土中に残り、今年の夏も死亡例の増加が懸念 される。
												炭疽	ProMED- mail20070401.1111	カナダSaskatchewanにおいて4施設で炭疽が確認され た。全症例は炭疽の胞子で汚染された飼料に関連してい たと考えられている。CFIAは今後3年間、流行地区で放牧 される家畜に対してワクチン接種を推奨している。
												BSE	ProMED- mail20061227.3621	カナダAlbertaで2006年8月9日に肉用牝牛が短期間の神 経学的疾患の後、死亡したが、8月24日にBSEと確定診断 された。カナダにおける8例目のBSE牛である。このウシ は8から10歳と推定された。出生に関する追跡調査が行 われたが、特定することはできなかった。